

地域・職域で考える健康課題

～たばこ対策への取組～

○木下明美、飯干麻子、山内裕子（元日向保健所）、日高俊孝、藤崎淳一郎（日向保健所）

1 はじめに

日向保健所では、地域と職域の連携により生涯を通じて継続した保健サービスの提供・健康管理体制を整備・構築していくことを目的に、平成19年度に日向地域・職域連携推進協議会を設置し地域の健康課題に取り組んできた。

今回、この協議会に平成20年度から部会を設置して2年度にわたる「たばこ対策」への取り組みについて報告する。

2 これまでの協議会内容

協議会及び部会の内容は下記のとおりである。協議会は初年度に1回開催。平成20年度からは年度当初と年度終了時の2回開催した。また、平成20年度から部会を設置した。具体的内容については「表1・表2」のとおり。

表1 日向入郷地域・職域連携推進協議会内容

年度	開催日	内 容
19	12月 6日	(1)健康づくり対策について (2)日向入郷地域における健康課題について (3)今後の取組について
20	11月 13日	(1)日向入郷地域における健康課題と取組について (2)今後の地域・職域における取組について
	3月 5日	(1)特定健診・保健指導の実施状況について (2)がん検診について (3)地域・職域連携推進協議部会報告
21	6月 3日	(1)特定健診・保健指導の実施状況について (2)労働安全衛生法に基づく定期健康診断の実施状況について (3)がん検診について (4)地域・職域連携推進協議部会活動について
	3月 11日	(1)特定健診・保健指導の実施状況について (2)がん検診について (3)地域・職域連携推進協議部会報告

表2 日向入郷地域・職域連携推進協議部会内容

年度	開催日	内 容
20	12月 18日	・地域・職域で考えるたばこ対策について ～フォーカスグループインタビュー～
	1月 20日	・たばこ対策における課題と具体的方策について
	2月 20日	・部会活動報告について
21	7月 17日	・分煙推進のためのアンケート調査について
	9月～10月	・各市町村、施設、事業所での分煙状況調査実施、集計作業
	11月 26日	・分煙状況調査結果について
	2月 4日	・分煙状況調査結果報告について

協議会委員は医師会、歯科医師会、栄養士会、健康保険組合、健診機関代表、商工会議所、農業協同組合、漁業協同組合、食生活改善推進協議会、地域婦人連絡協議会、労働基準監督署、市町村、保健所から18名。

部会委員は、医師会、歯科医師会、健康保険組合、商工会議所、農業協同組合、市町村、保健所から12名。

3 「たばこ対策」の取り組みの実際

(1) テーマの選定

健康みやざき行動計画21の中から①実現可能性が高く、②連携による効果が期待でき、③健康みやざき行動計画21の目標と合致しているもの、ということから「たばこ対策」をテーマに選び、部会設置について協議会の同意を得た。

(2) 部会活動

平成20年度は、部会委員を対象にしたフォーカスグループインタビューを実施し報告書を作成した。(第20回本研究発表会で発表)

平成21年度は、部会委員の所属する市町村・施設・事業所を対象に分煙状況調査を実施した。実際の調査・用紙回収等は部会委員が実施し、市町村部会委員については集計作業まで行い事務局がとりまとめた。分煙状況調査の結果は「日向入郷地域・職域の分煙の現状と取組」で報告する。

4 考察とまとめ

部会では、平成20年度のフォーカスグループインタビューにより部会委員の禁煙分煙についての共通認識を持つことができ、平成21年度の分煙状況調査へスムーズにつなげることができた。分煙状況調査については部会委員自らが所属する市町村・施設・事業所の調査を実施(市町村は集計作業まで実施)したことで、分煙状況調査結果をより身近な健康指標として捉え、禁煙分煙への具体的な取組の目標や事業評価の指標を得ることができたのではないかと考える。日向入郷地域・職域における分煙実施率という具体的客観的な健康指標が得られたことは大きい。平成21年度第2回協議会の席で定期的に同調査実施することについて同意を得たことで今後、事業の評価が期待できる。

また、今回の取組をきっかけに平成22年度に禁煙分煙についての研修会を開催する市町村もあり、部会委員が健康づくりを推進するための具体的な行動につながった。分煙状況調査結果報告書としてまとめたことで、今後、日向入郷地域で報告書を活用した禁煙分煙事業の推進が期待できる。

最後に、報告書作成にあたっては協議会委員・部会委員の協力が得られ、たばこ対策という共通のテーマで協議を積み重ねたことで、今後の地域と職域で健康づくり事業を展開していくための協力連携体制を構築することができた。

5 おわりに

2年度にわたる「たばこ対策」への取組から、協議会として日向入郷地域・職域における健康づくり事業の計画・実施・評価の推進的役割を担うことができたと思われるが、引き続き地域・職域の禁煙分煙推進事業を支援していくことも必要である。

今後は、特定健診・保健指導やがん検診結果の分析はもちろんのこと、健康みやざき行動計画21を身近な地域・職域における健康増進計画等に反映できるようにテーマを調整していくことが必要である。

ご協力いただいた協議会委員、部会委員の方々に深く感謝申し上げます。

- 1) 地域・職域連携推進事業ガイドライン-改訂版-。地域・職域連携支援検討会。2007.
- 2) 平成18年度地域・職域連携支援検討会報告書。地域・職域連携支援検討会。2007.
- 3) 健康みやざき行動計画21(改訂版)。2008.